

令和3年度出張講演テーマ一覧

| 番号 | 講演教員氏名 (所属) | テーマ | 講演内容 | 備考 |
|----|---------------------|---|---|----|
| 1 | 筒井 壽博 (商船学科) | マイクロバブルによる船舶の省エネルギー化の取組 | 本手法はこれまで排水型の大型船舶で検討されてきたが、私たちは船外機を搭載した小型滑走艇にこの手法を用いた場合の有効性を検証している。講演では船体抵抗の低減手法を概観し、本手法の特徴、知見、可能性などを解説する。 | |
| 2 | 筒井 壽博 (商船学科) | 低品位エネルギーの有効利用 | 100℃以下の熱源などから電力エネルギーとして有効利用する技術の普及可能性を向上させるためのいくつかの視点を提供します。 | |
| 3 | 藤本 隆士 (電子機械工学科) | トライボロジー入門講座 | 接触、摩擦、摩耗、潤滑など工業的な表面に関する基礎を概説する。 | |
| 4 | 藤本 隆士 (電子機械工学科) | アクティブラーニング講座 | 教育機関のみならず企業の新人研修や教育においても「アクティブラーニング」の導入が進んでいる。ここでは教える時の講師の立ち振る舞いも含めて「授業のノウハウ」を練習する。 | |
| 5 | 大根田 浩久 (電子機械工学科) | 超音波の利用による環境に配慮した省エネルギー・高能率加工について | ・超音波を利用した切削加工の原理と結果による説明 ・振動切削・振動ホブ盤・振動を利用した加工の現象について | |
| 6 | 大根田 浩久 (電子機械工学科) | 触り心地を数値化してみよう -官能評価から感性評価、ものづくりに向けて- | SD法を利用した、ある試料の印象に対して、形容詞対を用いた感性評価について説明します。 | |
| 7 | 長井 弘志 (電子機械工学科) | 表層潮流のエネルギー利用 | 再生可能エネルギーの1つである潮流エネルギーを利用した発電システムについて紹介する。 | |
| 8 | 政家 利彦 (電子機械工学科) | 有限要素法によるCAE入門 | コンピュータを利用した強度評価の代表例である有限要素法に関して、基礎となる考え方から簡単な例題を用いて解説を行う。 | |
| 9 | 高木 洋 (情報工学科) | フレッチングの挙動について | 異常磨耗、疲労強度の低下の原因となる、フレッチング現象の概略について解説する。 | |
| 10 | 伊藤 武志 (総合教育科) | 廃棄物からのクリーンエネルギー生産の展望 | 近年、資源循環型の社会を作る構想(ゼロエミッション)への動きが活発になっている。また、地球温暖化防止や省エネ推進の動きがここ数年で活発化しており、特に、微生物により生産される水素・メタンが次世代クリーンエネルギーとして注目されている。そこで本講演では廃棄物からのクリーンエネルギー生産や今後の展望について紹介する。 | |
| 11 | 伊藤 武志 (総合教育科) | 簡単手作り石鹸講座 | 女性従業員向けに手作り石鹸講座を行う。人気のオリーブオイル石鹸やごま油石鹸の作り方を教えます。 ※調理室や作業室利用 | |

※この一覧にないテーマでの講演を希望される場合は個別にご相談に応じますので、地域共同研究推進センターまでご連絡ください。

※各教員の研究分野は、本校HPの研究者要覧からご確認ください。

<https://www.yuge.ac.jp/step/researcher>